

がん放射線療法における 高度な看護実践をめざして

がん医療の現場では、放射線治療部門の整備や専門性の高い看護ケアが求められています。放射線の有害反応を最小限にしながら、苦痛が少ない治療が行われることを支え、患者さんやご家族が「その人らしい生活」が送るよう支援できる看護職の存在は大きいといわれています。「中国・四国広域がんプロフェッショナル養成コンソーシアム」では、放射線療法を行っている人に携わる看護職の方々を対象に講演会を開催致します。治療の基本や治療を行っている人の状況を理解し、放射線療法に伴う有害反応・合併症に対する適切な対応や治療に伴う様々な問題への対応や支援の実際について具体的に学び、これからの看護実践に活用して頂ければと思います。是非、ご参加下さい。

日時：2009年9月5日(土) 13:00～16:40
場所：高知女子大学 池キャンパス 共用棟2階大講義室
高知市池2751-1 TEL：088-847-8704
参加費：無料

プログラム

13:00～14:30

森田 荘二郎 氏 (高知医療センター がんセンター長)
～がん放射線療法の基礎および治療による有害反応と対応～

14:40～16:40

祖父江 由紀子 氏
(東邦大学医療センター大森病院 がん看護専門看護師)
～がん放射線療法を行っている人への高度な看護実践～

主催：中国・四国広域がんプロフェッショナル養成コンソーシアム

<お問合せ先・申込先>：藤田佐和

FAX 088-847-8704 ocns_wg@yahoo.co.jp

*当日参加も受け付けておりますが、できるだけ
事前申し込みにご協力下さい。

